

研究室 からの メッセージ

147

左から、北川、大川、上野、
根来、安本

Data(2017年2月現在)

所在地: 〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの
3-7-30

スタッフ: 上野昌江(教授), 北川末幾子(准教授), 大川聡子(准教授), 根来佐由美(講師), 安本理抄(助教)

URL <http://www.nursing.osakafu-u.ac.jp/>



大阪府立大学地域保健学域看護学類 生活支援看護学領域 地域看護学分野

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学看護学類は、1937(昭和12)年に設置された初の公立保健婦養成学校である大阪府立社会衛生院を源としています。その後1994(平成6)年に大阪府立看護大学として開学し、2005(平成17)年に大阪府立大学と統合し大阪府立大学看護学部、2012(平成24)年に学域再編により大阪府立大学地域看護学域看護学類となりました。2012年入学生から養護教諭1種免許が取得可能です。

看護学研究科は1998(平成10)年に博士前期課程、2000(平成12)年に博士後期課程を設置し、地域看護学分野ではこれまで博士前期課程43名、博士後期課程8名の修了生を輩出しています。また地域看護CNSコースも開設しており、4名が地域看護CNSとして活躍しています。

Education

どのような教育をしていますか？

学類3年次に受講する「公衆衛生看護学Ⅱ」の講義では、大学周辺のNPO団体等に協力を得て、多くの住民の方々に来学いただきます。初回は体脂肪や体組成、骨評価などを測定したり、健康について気を付けていることや健康観等をお聞きし、その内容を踏まえて健康教育のテーマを設定します。

後日学生の健康教育に来学いただき、コメントをもらいます。想定していなかった質問や住民の方からの暖かい励ましの言葉から、学生は多くのことを

を学んでいます。

Research

どのような研究をしていますか？

研究が保健師としての実践活動につながることを一番大事にしています。各教員の研究テーマは、児童虐待発生予防にむけた保健師の支援方略の開発(上野)、特別支援学校における医療的ケア(北川)、若年母親の特徴を踏まえた支援のあり方(大川)、高齢者の社会関係に着目した見守り支援(根来)、対応困難な高齢結核患者に対する支援(安本)等、それぞれの教員が近隣の市町村と連携しながら、研究費を獲得し研究を進めています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

児童虐待予防に関する事例検討会、新人保健師研修会の企画・講師、若年母親へのグループ支援等を、保健師と協働で行っています。地域住民に対しては、近隣地域の高齢者サロンや健康まつり、福祉のつどい、団地集会所等で、教員および学生による健康測定・健康相談を行っています。大学院生や学類生による健康教育も好評です。その他、出前健康測定会や独居高齢者の訪問ボランティア・献血推進ボランティアの育成も行っています。これらの活動をもとに学生団体が発足し、市町村の健康まつり等で活動する乳がん予防啓発団体“Spring”や、近隣小学校等で喫煙防止教育を行う“ふれんずNSE”が活動しています。

ひとこと

2018(平成30)年1月6~7日に大阪国際会議場で開催される第6回日本公衆衛生看護学会の学術集会長を上野教授が務めます。テーマは「公衆衛生看護の原点から未来につなぐー健康格差解消に向け、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有」です。近代保健師活動が芽生えた大阪の地で、保健師活動について語りましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

……大川

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp